

# 大学生の力によるまちの課題解決プロジェクトにおける 8月～9月活動予定

## 1. 災害時の避難所設営・運営を考える

【グループ名】 災害時の避難所設営・運営を考えるプロジェクトチーム

### 【事業概要】

日の里中9年生とともに、中学生の力を生かした避難所の設営・運営への関わり方、意識の育成、特別な支援や配慮が必要な方への接し方などを学び、考える。

### 【グループのコメント】

福岡教育大学大学院教育学研究科所属の学生5名で構成するグループです。教員になる前に、より深く防災教育について学び、災害時に学校で適切な避難行動ができるようになりたいとの思いから、今回防災教育についての事業を提案しました。またメンバー自身の学生時代を思い返すと、防災に関する訓練はほとんど行われていなかったため、今回の活動を機に子どもたちに災害が起こった時、被災者となるだけでなく自分たちが出来ることを考えてもらい支える側にもなれるよう学んでもらいたいという思いを持っています。

### 【今回の活動】

#### 【実施事業】 南阿蘇中学校への訪問・交流会

日の里中学校9年生99人が2016年に発生した熊本地震で被災した南阿蘇中学校を訪問。当時の様子を学びながら、現地の中学生と講話やグループ活動などの交流を通してお互いが学習してきた防災教育の共有などを行う予定。

【日時】 9月8日(木)

【場所】 南阿蘇村立南阿蘇中学校(熊本県阿蘇郡南阿蘇村河陽3645)

### 【プロジェクト全体】

スケジュール									
6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
日の里中事前学習に参加、グループでも事前学習			益城町、仙台市の防災担当者からレクチャー						
		9/8 南阿蘇中交流授業(阿蘇)		中学生と避難所設営・運営を考える会を準備、実施					

### 【問合せ先】

災害時の避難所設営・運営を考えるプロジェクトチーム代表 升野 日花里 080-6421-4117

